



今号は、専門看護師・認定看護師活動推進委員会による、老人看護専門看護師、  
認知症看護認定看護師の皆さまを対象とした研修をご案内します。

\*.-----.\*

認知症ケアの質向上をめざす

認知症ケア加算を通し、GCNS/DCN の活動を考える Part2

\*.-----.\*

研修のねらい：今年 1 月に開催した研修会の Part2 として、GCNS/DCN 活動の成果をいかに可視化するかを目的に企画しました。また、認知症ケア加算や私達の日々の活動の課題も語れる場にしたいと考えています。

■日 時 2017 年 12 月 24 日（日） 10：00～16：00

■会 場 ウィンクあいち 10 階大会議室 1001

（〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38）

■対 象 老人看護専門看護師・認知症看護認定看護師のみ

■定 員 150 名（先着順、定員に達し次第締め切ります）

■プログラム

〔午前〕シンポジウム「認知症ケア加算を通じた、ケアの成果の可視化」

座 長 水野 敏子（広島国際大学）

鈴木 智子（創価大学）

シンポジスト 和田奈美子（北里研究所病院・老人看護 CNS）

鈴木 弥生（大垣市民病院・認知症看護 CN）

〔午後〕グループワーク&個人ワーク

■参加費 日本老年看護学会会員 3,000 円 非会員 4,000 円

■締 切 2017 年 11 月 17 日

■申 込 学会ホームページ (<http://www.rounenkango.com/>) からお申込みください。

\*.-----.\*

2017 年度 編集委員会企画「看護の実践事例を投稿しよう」のご案内

\*.-----.\*

本学会では、最近特に認定看護師の皆さんや看護職として仕事をしている皆さんの入会が増えております。そこで学会誌編集委員会では、看護職として高齢者に関わっている皆さんの看護実践を事例報告として掲載していきたいと考えています。しかし、「どうまとめてよいかわからない」「こんな事例でもよいのか」「査読が厳しいと聞いた」など、事例を書くことに二の足を踏んでいる会員の皆さんが多いと思います。そこで編集委員会では、2017 年度の企画として、看護の実践事例を投稿する皆さんをサポートする取り組みを開始しております。具体的には、編集委員が投稿前のご相談にのり、投稿原稿の査読前確認やアドバイスを行います。

◆申込方法◆

会員専用サイトより、「実践事例投稿サポート」の申込用紙をダウンロードし、記入の上、学会事務センターまで E メールにてお申込みください。多くの皆さまの申込をお待ちしています。

+.....+

< 発行 >

一般社団法人日本老年看護学会 総務広報  
担当：北川 公子（共立女子大学看護学部）

+.....+

※このメールは 2017 年 9 月 20 日現在のご登録情報をもとにお送りしております。配信先の変更や停止については、下記事務センターまでご連絡ください。

※このメールの発信元アドレスは、送信専用アドレスです。本メールへの返信はできません。お問い合わせは、下記学会事務センターのアドレスにお送りください。

+.....+

< 発信元 >

一般社団法人日本老年看護学会事務センター  
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 株式会社ワールドプランニング内  
Tel:03-5206-7431 Fax:03-5206-7757 E-mail:rounenkango@nqfm.ftbb.net

+.....+